

事業所名

ソーシャルスキルサポート ふぁみりえ

支援プログラム

作成日

8年

3月

10日

法人(事業所)理念		必要なときに 必要な支援を大切に!地域に感謝し志をもって支援に全うする!全ては利用者一人ひとりを大切に《笑顔》をもって		
支援方針		スムーズな社会生活が実現できるようSST・学習支援・作業療育・グループ療育等で必要なスキルを身につけ、「将来の就労に向けた自立支援」を行う		
営業時間		8時 30分から 18時 0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得 ・健康的な生活リズムを身につけるサポート(維持・改善) 睡眠、食事、排泄 ・定期的な心身の把握(毎日の観察・面談、個別活動) ・身だしなみの整え方 ・危機認知スキルの向上(疑似体験・映像・SST) ・食育(菜園体験・おやつ作り) 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚の特性への対応(特性に応じた感覚の導入、触覚・固有覚・前庭覚を特に意識した運動や制作) リズム遊び、感覚教材、散歩、季節の制作、いろんな道具の使い方等 ・姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上(専門職員による集団・個別療育) サーキット、ビジョントレーニング、コーディネーショントレーニング等 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での活動や遊びのなかで、適切な行動を習得する(認知の偏りに配慮する) ・空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境設定(スケジュールや時間の視覚化) ・適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や場面に合った言葉使い、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・読み・書きに対する学習支援 ・コミュニケーション手段の活用(SST・発表する機会の提供・ロールプレイ) 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団・集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ ・社会体験や地域交流の場を設ける ・自己理解、他者理解への支援(SST・社会体験・個別療育) 		

<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での困りごとに対する助言やサポート ・その日に取り組んだ学習内容のデータを翌日保護者に伝達を行う ・教室で気になることがあれば保護者に報告し、聴き取り共有を行う。 ・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援指導に取り組む。 ・延長サービス 	<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、関係機関との連携 ・具体的な意向を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・他関連機関との連携をはかり、支援体制を構築します。
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用。 ・学校、福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議等を行って情報共有。 ・学校や相談支援事業所等の関係機関と情報の共有や連絡等を密に行う。 	<p>職員の質の向上</p>	<p>内部研修と外部研修を含めて年間での研修予定を立て、計画的に研修に参加できるように努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待、身体拘束、感染症等に関する研修を実施 ・専門職（PT・OT・ST）による勉強会の実施 ・施設内での勉強会やケース検討の実施
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事(田植え・どろんこ遊び・芋掘り・稲刈り・ハロウィン・クリスマス等) ・季節の制作 ・長期休暇には専門職による、制作や体験、レクレーションの実施 ・月1回のおやつ作り等 ・市区町村による季節の行事への参加 ・プロスポーツ観戦等 		